

# 貸借対照表

令和6年2月29日 現在

株式会社アルファプラス・サービス

(単位：円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
Ⅰ 流動資産	9,170,779	Ⅰ 流動負債	3,110,506
現金及び預金	7,558,069	買掛金	183,980
売掛金	83,690	一年内返済長期借入金	516,000
商品	43,568	未払金	213,958
前渡金	981,200	前受金	536,368
前払費用	400,714	仮受金	981,200
未収入金	103,538	未払法人税等	71,000
Ⅱ 固定資産	11,681,727	預り敷金	608,000
有形固定資産	10,984,775	Ⅱ 固定負債	14,394,210
附属設備	299,341	長期借入金	13,623,000
工具器具備品	577,693	長期未払金	771,210
車両運搬具	1	負債合計	17,504,716
土地	9,336,530	純資産の部	
リース資産	771,210	Ⅰ 株主資本	3,347,790
投資その他の資産	696,952	資本金	3,000,000
出資金	10,000	利益剰余金	347,790
保険積立金	686,952	繰越利益剰余金	347,790
		純資産合計	3,347,790
資産合計	20,852,506	負債及び純資産合計	20,852,506

## 個別注記表

自 令和 05 年 03 月 01 日

至 令和 06 年 02 月 29 日

株式会社アルファプラス・サービス

1. この計算書類は、「中小企業の会計に関する指針」によって作成しています。

2. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

①棚卸資産の評価基準及び評価方法  
最終仕入原価法による原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

①有形固定資産

定率法または旧定率法（ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物（附属設備を除く。）及び平成28年4月1日以降取得した建物附属設備並びに構築物については定額法）を採用しております。また、平成15年4月1日以降に取得した取得価額30万円未満の資産については、取得時に費用処理しております。

②リース資産

リース期間定額法を採用しております。

(3) 引当金の計上基準

①貸倒引当金

当期において売掛債権及び金銭債権共に貸倒れによる損失の危険性もなく、また、法人税法の規定に基づく法定繰入率により計算した貸倒引当金は金額が僅少のため重要性が乏しいと判断し貸倒引当金の計上は行っておりません。

②賞与引当金

従業員の賞与支払いに備えるための支給見込額の当期負担額はないため、賞与引当金の計上は行っておりません。

③退職給付引当金

当社においては退職金規定及び退職金等の支払いに関する従業員との合意がなく、退職一時金制度を採用していないため、退職給付引当金の計上は行っておりません。

(4) その他計算書類の作成のための基本となる重要事項

①消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式を採用しております。

3. 貸借対照表に関する注記

(1) 有形固定資産の減価償却累計額 6,524,555 円

(2) 取締役等に対する金銭債務 3,100,000 円

4. 株主資本等変動計算書に関する注記

(1) 当該事業年度の末日における発行済株式の数 60 株

(2) 当該事業年度の末日における自己株式の数 0 株

(3) 当該事業年度中に行った剰余金の配当に関する事項

令和5年4月12日の定時株主総会において、次の通り決議されました。

配当なし

(4) 当該事業年度の末日後に行う剰余金の配当に関する事項

令和6年4月11日開催予定の定時株主総会において、次の通り決議を予定しております。

配当なし

以上